



議会だより

2013

よしか

第30号



七日市小学校の正面玄関

七小の新しい校舎 / 希望の農地



大野原の圃場整備

平成25年第2回定例会

平成25年第2回定例会が6月14日から20日までの7日間と定め、提案理由の説明により開会し、11名が一般質問に立ち、町政の課題について熱い議論がたたかわれました。

(議案12件、報告1件、同意1件、請願2件、陳情1件、発議6件)

主な議案

- ◆ 請負契約の締結について 1議案
- ◆ 吉賀町農業基盤整備促進事業分担金徴収条例の制定について 1議案
- ◆ 吉賀町税条例の一部を改正する条例について他 2議案
- ◆ 平成25年度吉賀町小水力発電事業特別会計補正予算 外6議案
- ◆ 平成25年度吉賀町一般会計補正予算(第3号)

補正予算

平成25年度 一般会計・特別会計の補正予算

平成25年度 一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ 259,361千円を追加

総額 5,843,090千円

主な追加の要因は繰越金の確定によるもの

【歳入】

繰越金	平成24年度決算に伴う繰越金	235,073千円
-----	----------------	-----------

【歳出】

総務費	剰余金の一部を基金に積み立てる	145,731千円
	ケーブルテレビ事業他	14,148千円
衛生費	医療従事者(医師、看護師等)確保補助	10,800千円
公債費	決算に伴う剰余金を繰り上げ償還	83,529千円

特別会計の補正予算・臨時議会

特別会計

各会計とも主なものは、繰越金・人事異動・給料カットの確定に伴うものです。

小水力発電事業	基金積立金	2,250千円
国民健康保険事業	基金積立金他	39,977千円
介護保険事業	人事異動による人件費	567千円
後期高齢者医療保険事業	広域連合納付金	380千円
簡易水道事業	施設修繕工事他	3,972千円
下水道事業	人件費、一般職給料	▲ 186千円
農業集落排水事業	人件費、一般職給料	▲ 182千円

5月16日臨時議会

- ◆専決処分の承認 上級法の改正に伴う条例の一部改正 2件
- ◆請負契約の締結 平成25年度七日市小学校改築工事（2期工事）
 契約額 149,625千円
 （内消費税 7,125千円）
 契約の相手 島根県益田市下本郷町219番地2
 日新建設・松原工務店特別共同企業体
 代表者 日新建設株式会社代表取締役
 宮路正浩
- ◆不動産の買い入れについて
 吉賀町救急等飛行場外離着場整備事業のため（ヘリポート用地として取得のため）4名の所有者より5,836㎡を買い入れるため
 買い入れ金額 30,283千円

平成25年度一般会計補正予算(第2号)

- ◆歳入歳出予算それぞれ 7,445千円を追加して

総額 5,583,729千円とする
 主な内容

飛行場外離着陸整備事業 設計管理業務委託料 7,445千円

主な質疑

平成25年度一般会計補正予算について(第1号)

【松陰議員】

◆観光振興対策費の、吉賀町案内所設置事業は、観光協会とか、商工会などの要望があった計画されたものなのか、また、企画課のほうで計画したもののか伺います。

【答】 行政側で計画いたしました。トップダウンで一方的にという考えは毛頭ございません。

観光協会長さんや、商工会の方々とご相談しながら進める考えです。

【庭田議員】

◆人、農地プランが町内でどのくらいの地区で策定されているか、5年先まで土地をだれが守るのかという計画ですの、全町的に進めていく必要があると思いますがいかが

すか。

こうした補助事業は、協議会なり、組合なりにおろすなど、もう少し丁寧な方法はなにか。

【答】 人、農地プランの策定状況ですが、3月末で、5か所です。このプランは、25年度中に策定することになっておりますので、農業委員会等と協議しながら全町的に進めていくよう努力してまいります。

周知方法については今後検討させていただきます。

【岩上議員】

◆^{いえん}家勉充実プロジェクト事業とはどのような事業か、伺います。

【答】 家勉とは、家庭学習というところで、家で勉強する環境づくりの整備とか、家で勉強する生活習慣をはかるといった取り組みを六日市中学校を中心に行うこととしてあります。

【有田議員】

◆中学校再編実施計画策定委員会設置について伺います。

委員になる方は、基本的に賛成の方向にある方を集めようとしているのか、それとも完璧にランダムにやろうとしているのか、その辺が見えてこない、方向性が出ているにもかかわらず、これをやるという根拠があやふやではないか。また、公募委員をもう少し増やすべきではないか伺います。

【答】 前回の検討委員会とは異質のものであるという風に考えております。また、委員の選考人数は、今は、案の段階ですが、委員会に諮って変更が可能かどうか考えていきたいと思えます。

【村上議員】

◆学校再編は、地域の反対を押し切っても進める考えか伺います。

【答】 100%理解いただけるとは思っておりませんけれども、ご理解いただけるよう今後努力していきたく考えております。



抜月の圃場整備

一般質問

※一般質問の内容は、本人の原稿をもとにしています。

農業用ハウス



桑原三平

産業振興対策の原点は次世代の育成では。

七日市小学校



藤升正夫

町内業者への発注機会を増やせ

町長 次世代を担う人材の育成は必要不可欠

問 全産業中、将来像が確立している産業がないのは、次世代が育成されていないからです。次世代の育成について、TTP関連産業の方向、世代交代とあわせ聞きます。

答 産業別人口が平成22年の国勢調査によりますと、第一次産業が562人、第二次産業が851人、第三次産業が千772人です。平成17年と比較しますと、それぞれ140人、153人、103人減ってきています。

この様な現状の中で、次世代を担う人材の育成は不可欠です。昨年度、町の経済を担って活力のある環境を再構築していただくために、志のある、高い人材を育成する立志塾を設立いたしました。TTPに関しては、特に農業に影響があると思えますが、担い手の育成や、経営体質の強化が課題です。人・農地プランに基づく事業を活用した新規就農者の育成確保や農地集積による担い手の規模拡大をして

いききたいと思えますが、なかなか難しいです。

問 事業、農業の後継者のUターンを促進させるために、思いきった施策が必要だと思えますが。

答 町で育った方が帰ってこられるのが一番良いと思いますが、全てお金ではないと思えますので、どのような形で支援できるか、今後、検討していきたいと思えます。

町長 県の基準に頼らざるを得ない

問 七日市小学校校舎の改築工事は、教室と職員室の一期工事が3月に完了し、子どもたちは新しい校舎で勉学に励んでいます。新しい校舎には多くの問題があるという指摘があります。教育委員会をはじめ関係各所で子どもたちを中心に置いた対策が真剣に検討されることと思えます。今後、学校の耐震化関連工事をはじめ、吉賀中学校の増築、養護老人ホームの増床、住宅建設などの建築工事が予定されています。

建設業法をみれば、町内業者での施工が可能なものが広がります。これらの工事に町内の業者が単独または共同企業体で入札参加できるような体制を整えていくことを求めます。

答 町独自で技術者を抱えていないので、国より近い県の基準に頼らざるを得ません。七日市小学校の校舎については、使うことに不自由があれば、改善しなければならぬと思っています。

問 林業作業班の育成と採算の取れるモデルの普及を求めます。

答 今年度、急峻な山林に合った壊れない道づくり、作業システムの検討、プラン書の作成、コスト分析など施策研修を計画しています。これらの実証実験等の結果をベースに急傾斜地でも採算の取れるモデル的林業施策の方法を検討し確立した上で、町民への普及活動を行っていききたい。

消防車点検



地域防災力の向上

三浦俊光

庁舎スロープ



身体障害者の雇用等 について

岩上武史

自主防災組織を立ち上げること 町長が喫緊の課題

問 今日ほど自らの地域は自ら守ると言う自主防災、地域防災の大切さが叫ばれていることはありません。専門性を持った防災リーダーを地域の中で育て、目的意識的で、戦略科学的に地域の防災の取り組みを進める必要があります、防災士と言う研修制度で訓練や学習を積み上げた人材も育ちつつあります。

答 自治会における自主防災づくり、女性の力を防災に活用するのも一手法だと思ふのと、子育てや介護を担

問 文化拠点として建設を要望しているのは承知している。六日市体育館におきましては、ゴザを敷いたり、椅子を出したりの状況で、体育館の改修を考えて行きます。

答 防災は自助・共助・公助のいずれが欠けても万全の対策はとれないことから、町民の皆さんと協働し、今後より一層災害対策の強化に努め、自主防災組織を少しでも一日でも早く、一つでも多く立ち上げることが喫緊の課題と思っています。

市町村の責務として、自発的な防災組織の充実を図り、有する全ての機能を十

分發揮するよう努めなければならぬと努めています。自主防災組織等を立ち上げようとする自治会や地区、職場等でも対応されるところについては、ある程度助成制度の検討も必要と思ひますし、防災士・防災危機管理者の研修・知識も得ながら、女性の目から見ての防災への活用・対応も考慮する必要がありますと思ひます。

町長 積極的に取り組む

問 身体障害者の方を町職及び嘱託職員に採用してほしいということで質問です。障害者の自立した生活を指すため、行政が見本を示すことが大事である。バリアフリー化体制を整えるべきですが如何か。

答 身体障害者の採用に向け募集しているが採用に至っていない。積極的に募集する。バリアフリー化も順次取り組む。

問 地域の文化センターについて。活動拠点施設の建設について旧六日市では文化施設の舞台付きが無い。昔からの要望であるが如何か。

答 文化拠点として建設を要望しているのは承知している。六日市体育館におきましては、ゴザを敷いたり、椅子を出したりの状況で、体育館の改修を考えて行きます。

問 町内の街灯関係の照明をLED化に。

答 他町の例ですが、電球系の小中の建物の照明を、発光ダイオードに切り替えて、経費も安くなったが、町長のお考えを聞きます。

問 地域によりますと自治振興策の助成でLEDに変えたところがあります。

答 学校関係は節電効果が見込まれるので、今後は積極的に検証しながら進めて行きます。

一般質問

定住お試し住宅



松蔭 茂

Iターン者の現状、その取り組みは

問 Iターン者の現状について過去4年間の推移と現状について伺います。男女、年齢、世帯、就業、それと定住促進はどのようにされているでしょうか。農地法が障害になっているようにだと聞きましたがどうですか。若い人のIターンを望まれているようですが、年輩者でも現役の方はいらっしゃいます。老後を田舎暮らしで悠々自適でやろうという人もいらっしゃると思います。高齢者が元気な町は他から見ても魅力です。

答 過去4年で平成21年度は18人、22年度は13人、23年度は29人、24年度は9人となっております。年齢は20〜50代、男性35人、女性34人、34世帯で、ほとんどが農業志望となっております。移住の予備的なことでお試し住宅の制度や、UIターン子育て支援補助金等もあります。吉賀町暮らし相談員を配置し、受け入れから定住後のフォローアップまで相談に対応しています。農地法が定住の障害になつてはいないかと言うこと

ですが、農地を取得するには制限がありますが、農業委員会の方でももう少し緩和していくよう考えておられるようですが、農地取得して農業をやることもいろいろ方法があると思います。農業委員会とよく相談していきたいと思えます。年輩者の方については福祉関係等の問題もあります。が、元気でここでこの町のために、又、自分のために働いてみようという方も移住定住されることを望みます。

空中散布用ヘリ



森下 保

空中防除の考え方は

問 病害虫等の駆除のために空中散布が行われていますが、見直しを考えないのか項目をあげて伺います。

- 1、過去3年間の空散の面積、導入経費、時期、年間の維持経費、耐用年数は
- 2、農薬を使用せずその他の薬剤へ変える考え方は
- 3、マーカージェット（ドリフト）はしているのか。JAS有機の導入を考えている農家には問題があると思
- 4、空散を動噴にかえる考え

答 1、実績は平成22、203戸、133ha、平成23、199戸、120ha、平成24、213戸、135ha、導入時期は平成17、経費は1千万円、維持費は210万円、耐用年数はわかりません。

- 2、公社としては希望調査をして行っておりますので、現状のままでも思っています。が、以前本人さんの提案で木、竹酢液で行ったが本

人の希望もあり難しいと思つている。

- 3、飛散調査はやっていません。無農薬で栽培されている近くは作業を受けないよう言ったことがあります。
- 4、農薬をまくのにかわりはないので集積したところ
- 5、JA出荷をされる方は等級が上がらなければ収入も出てこないで大変であるが、その話については進展していないのが現状です。

町長 移住定住にお互い関心を持つ町に

町長 今後は集積した面積で行いたい

水中運動教室



庭田英明

医療、介護予防の充実を

子育てサロンの子どもたち



河村由美子

活力ある町づくりを

町長 今以上に力を傾注

問 趣味のサークル・公民館活動などで取り入れることに対して支援していくことは必要と考えます。

答 趣味のサークル・公民館活動などで取り入れることに対して支援していくことは必要と考えます。

再質問 予防には食生活が大変重要になります。専門職の配置が必要と考えます。

答 これからは必要であると考えています。

再質問 定住対策には真剣に取り組んでいるつもりですが、しかし、これからは人口減少を前提にした政策も必要と考えています。

再質問 筋力トレーニングは介護予防の効果が大きいといわれています。推進する考えは。

答 いろいろな意見を聞きながら対応する考えはもっています。

再質問 定住対策に力を町の活力を維持していくために人口対策に力を入れるのは行政の最も重要な仕事であると考えます。

答 移住のための問い合わせや定住はそれなりにあるのに定住率が悪いのは受け入れられる町の明確な姿勢が確立されていないのが原因ではないのですか。

答 定住対策には真剣に取り組んでいるつもりです。しかし、これからは人口減少を前提にした政策も必要と考えています。

町長 良い事例を生かす情報収集は重要と思う

問 人口減少が顕著になっている中、徳島県の神山町でNPO法人が主体で空屋の解消や移住定住対策に町を挙げた取組を続け70%も減少していた人口が近年戻りつつあり町に活気が出たと云う事例がテレビ報道されました本町もホームページや広報戦略専門室等を設置し今以上積極的に有りとあらゆる手段を講じる考えは。

答 人口減少が顕著になっている中、徳島県の神山町でNPO法人が主体で空屋の解消や移住定住対策に町を挙げた取組を続け70%も減少していた人口が近年戻りつつあり町に活気が出たと云う事例がテレビ報道されました本町もホームページや広報戦略専門室等を設置し今以上積極的に有りとあらゆる手段を講じる考えは。

再質問 筋力トレーニングは介護予防の効果が大きいといわれています。推進する考えは。

答 いろいろな意見を聞きながら対応する考えはもっています。

再質問 定住対策に力を町の活力を維持していくために人口対策に力を入れるのは行政の最も重要な仕事であると考えます。

答 移住のための問い合わせや定住はそれなりにあるのに定住率が悪いのは受け入れられる町の明確な姿勢が確立されていないのが原因ではないのですか。

答 定住対策には真剣に取り組んでいるつもりです。しかし、これからは人口減少を前提にした政策も必要と考えています。

一般質問

大野原グランド



有田利幸

社会保険料の抑制と町の基本政策の重要性

担当課と協議をしながらよい考えを構築します。

問 公認グランドゴルフ場を町の観光目玉にしては。
答 現在、ゆららがグランドゴルフと温泉をセットにツアーを組んで実施しています。経済効果も大きいです。今年度蔵木グランドのトイレに予算化しています。
問 蔵木グランドが終了後に、大野原運動公園を公認グランド化にむけた計画を考えていますか。
答 近隣のグランドゴルフ場を視察しての考え方について。
問 グランドゴルフ協会専

門の方に指導あおぎながら、教育委員会も知識が必要なので視察を行いながら皆様によるこぼれる施設を建設します。
問 グランドゴルフと社会保険料の抑制が町の財政を楽にする唯一の政策だと考えています。安心・安全な町づくりは高齢者の方々が運動することで病院いらず、医者いらず長寿の町吉賀を造ることが大前提ではないでしょうか。
答 社会体育の問題もあり色々な委員会の中で要望を

今後検討して行き対応していきたいと思えます。
問 グランドゴルフ場建設と地域振興を考えてほしい。
答 大野原運動公園に隣接しています公園でのゴルフは非常に狭いと思えます。広げるためにはグランド部分をどうするか、管理棟のトイレまでは年輩の方には負担が大きい等年次計画に基づいてやりたいと思っています。観光の目玉・健康増進・地域振興等職員と一緒に検討し構築していきます。

作業道の整備を



斎藤一栄

再生可能エネルギーの検討委員会の立ち上げは？

町長 検討していません

問 アベノミクスの目玉の一貫として、6月12日に農水省の発表したバイオマスを利用した産業創出を軸に地域の活性化をし、環境に優しいまちづくりを進めるとして激しい動きがあります。全国で8地区が認定されています。畜産の排出物によるガス発電、てんぷら油のBDF、木質、竹といったチップの発電、などが目立っています。10年後の波及効果では新産業の創出で畜産振興、雇用の創出、燃料代の削減鳥獣被害の減

少、等を効果に挙げています。
 本県の江津と松江に木質バイオマスの発電所をそれぞれ2015年4月に稼働開始と言われていますが、いずれも県外の企業です。隣の津和野町も再生エネルギー創出モデル事業に申請をし、検討を始めています。6月4日に津和野町の議員の4名、益田市の市会議員5名と私の10名で（後吉賀町1名加わる）調査、研究をする勉強会を立ち上げ早速に近隣にて勉強会を始め

たところですが。再生可能エネルギーならなんでも良いと言っているのではなく、起業を促し、雇用の創出を図り、人口の流出を防ぎ、流入を促し、教育についてもよい波及効果を生まなくてはならないと思います。調査や研究の的はここです。
問 本町がこれまで視察や調査を行って来たバイオコックスについて、コストや生産性、町内で事業実施が可能か等市場調査を行っているところですか。

柿保の園児



村上登志雄

インフルエンザ、及び風疹の予防接種費用に助成を

町長 助成する方向で検討したいと考えております。

問 インフルエンザ予防ワクチンの接種費用に対する助成の増額を要望します。県内には、全額助成している町村もあると聞いております。また、津和野町は千五百円を補助しております。全額までは無理としても、せめて津和野町並にしたいのだと思います。

答 インフルエンザ予防ワクチンの方が風疹にかかると生まれてくる子供に悪い影響があるといわれており、結婚前の女性や、子供を産みたいと考えている女性たちは不安を抱いております。風疹の予防接種費用にも助成を検討していただきたいと考えます。

また、風疹については、助成の方向で担当課に検討させているところであります。

また、風疹が流行しており山陰地方にも広がっております。

医療費の抑制と少子化対策としても是非ご検討を要望いたします。

全員協議会

◎第2次吉賀町行政改革推進プラン進行計画に係る平成24年度実績報告

▼吉賀町行政改革推進委員会の開催状況について（平成24年5月～平成25年6月）まで計6回

▼実績報告総括（全体総括）

平成22年度を初年度とした5ヶ年計画の第2次吉賀町行政改革推進プランは、平成24年度で3ヶ年を経過しました。

各実施項目の平成24年度の達成度をみると、着実に実施している

ものも見受けられる一方、必ずしも計画どおりに遂行されていない項目も見受けられます。特に昨年度において達成度の低い項目が平成24年度にも同様の項目があり、取組みの強化を要請します。また、計画どおりに実施されている項目も引き続き更なる取組みの推進を要請します。

なお、当委員会は、単年度ごとの評価を行うこととされてはありますが、社会や行政を取り巻く環境が刻々と変化する中で、今後、計画期間の後期となることから、今一度計画の基本目標や理念に立ち返りつつ、計画の着実な実行を進めるとともに計画期間終了後をも見据えた取組みの展開を要請し、全体総括とします。

学校給食異物混入について

事案の原因	発見時間	事案の概要	発生場所
食材の入ったビニール袋を開封した際に、次の工程に移る前に、食材の入っていたビニール袋と切り落としたビニール片の数の確認を怠ったこと及びビニール片の廃棄の時に確認を怠ったことが原因です。	平成25年5月31日（金曜日）12時30分	学校給食にビニール片（長さ18.5cm幅5.5cm）が混入し、蔵木中学校生徒が食べる前に発見しました。このビニール片は調理に使用された食材が入っていたビニール袋の一部であることが判明しました。なお、ビニール袋とビニール片が一致するとともに、他に破片がないことを確認しましたので児童・生徒に健康被害がないと判断しました。	①事案の概要 六日市共同調理場

②関係機関等への報告

益田教育事務所及び益田保健所へ本事案の概要について報告を行いました。

また、保護者への謝罪と報告を書面にて行います。

③再発防止策

刃物を使った開封は、次の工程に移る前に袋と切り落とした片との数の確認を必ず行うという作業マニュアルを再度徹底させるとともに複数でのチェック体制の強化を図り、職員の安全意識を向上させていくことで、再発防止に努めて参ります。

発議・請願

発議

▼【発議第3号】

議会の運営及び議員活動に関する基本的な事項を明らかにし、平成19年吉賀町条例第45号の示す町と町民の協働に積極的な役割を果たすため、15条からなる議会基本条例の制定求める発議

○提出者

議会制度調査特別委員長

河村由美子

(全員賛成 可決)

▼【発議第4号】

地方経済を守るために、消費税増税の実施延期を求める意見書

○提出者

藤升正夫

賛成者 村上登志雄・森下 保
松蔭 茂・有田利幸

【質 疑】

▼庭田議員

平成15年10月から10%になる事は自公民で決定されています。このとき景気動向を見極めと云う前文があります、間違い無いですか？

【答】

藤升議員

現政権に判断は委ねられています

ので間違いはありません。ただ地方の実態経済と大きくかけ離れた場合もありますから今回意見書を提出しました。

(賛成多数 可決)

▼【発議第5号】

日本国憲法第96条第1項の改正をおこなわないようにする意見書

○提出者

藤升 正夫
賛成者 村上登志雄

【質 疑】

▼岩上議員

衆参の国会議員の3分2で国民に提案出来るという主旨が第96条第1項なのでどこを修正すれば認めてもらえますか？

【答】

藤升議員

私はこの憲法を変えてはいけなくと考えて提出しています。平和憲法を守っていく考えがあるので改正は必要ないと思いい意見書を提出しています。

【質 疑】

▼庭田議員

日本国憲法は誰が作りましたか？提出者の方も理解していると思いますが、日本国憲法を独自に作る必要があるとおもいますが如何ですか？

【答】

藤升議員

時の政府が素案を提出し当時の占

領軍が手直しをして出来たのが日本国憲法と聞いています。すべてアメリカからの押し付けではないと理解しています。

【質 疑】

▼岩上議員

1947年に出来た憲法です。66年も経っているので改正が必要ですが世界はずいぶん変わってきています。

【答】

藤升議員

66年間も変えずにこれた、大変重みのある憲法だと理解していた通りの貴重な発言であったと私は理解しました。是非とも一緒になって平和を守りましょう。

(賛成少数 否決)

▼【発議第8号】

七日市小学校の改築工事の調査に関する決議の提出

○提出者 藤升 正夫

賛成者 庭田英明・森下 保
松蔭 茂・有田利幸

【質 疑】

地方自治法第100条第1項の規定により、教育委員会の事務に関する調査を行う。

①調査事項

七日市小学校改築工事に関する調査

②特別委員会の設置

6人で構成する七日市小学校調査特別委員会を設置し、調査を附託

査

する。

③調査権限

①に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第100条第1項の権限を
②の特別委員会に委任する。

【質 問】

▼桑原議員

特に特別委員会を設置して調査する必要はないと考えますが。

【答】

藤升議員

調査するために出ていただく人に対して一定の縛りをつけることできっちりした調査をすることが可能である。

【質 問】

▼河村議員

100条調査にする必要性はあると思います。調査特別委員の6名は8名の方が良いと思いますが検討はできますか。

【答】

藤升議員

6名が妥当であるとする賛成者と相談して決めました。

【質 問】

▼桑原議員

調査事項は七日市小学校改築工事に関する調査で教育委員会の事務に関する事は無いですか。

【答】

藤升議員

七日市小学校改築工事に関する調査ですから教育委員会の事務に関

請願

する事では無いと理解しています。
(賛成多数 可決)

▼【請願第1号】

過労死防止基本法制定に関する意見書の提出を求める請願

◎提出者

過労死防止基本法制定実行委

員会関西事務所

弁護士 岩城 穰

紹介議員 斎藤一榮・安永友行

▼【要望事項】

①過労死はあってはならないことを国が判断すること。

②過労死をなくするために国、自治体、事業主の責務を明確化すること。

③国は過労死に関する調査研究を行うとともに、総合的な対策を行うこと。

【質疑】

▼賛成討論

庭田英明

利益追求は当然のことですが、少し行き過ぎたもうけ主義になっていく風潮があります。非正規社員の雇用や人間をあたかも機械扱いにする企業もあると聞きます。終身雇用であった日本の企業も段々欧米化してサービス残業もふえていきます。過労死も含め自死させる方

に対しても基本法は是非必要と考えます。
(賛成多数 採択)

▼【請願第2号】

年金2.5%削減中止を求める意見書の提出の請願

◎提出者

全日本年金者組合島根県石西支部

部

執行委員長 亀山 将

紹介議員

村上登志雄・有田利幸

年金の2.5%削減は深刻な不況と生活苦の中にある高齢者の生活を圧迫し悲惨な結果を招きます。自治体の高齢住民に直接給付される収入で、特に大都市を離れた地域ではその削減は地域経済に大きな影響を及ぼします。
(賛成多数 採択)

七日市小学校調査特別委員会委員

◎委員長 森下 保

副委員長 藤升正夫

委員 庭田英明・有田利幸・松蔭 茂・河村由美子

【閉会中の継続調査】

◎総務常任委員会及び吉賀高校存続対策特別委員会

【閉会中の継続調査の報告】

◎経済常任委員会

町内危険箇所調査報告について別紙にて県土木と町に要望書を提出しました。



七日市小学校校舎

編集後記

例年より数十日も早く梅雨明けとなり、連日つだるような暑い日夜が続き熱中症等で体調を崩されている方が続出しています。皆様元気でしょうか？

過ぎたるは日々に疎しと言いますが、今年も七夕が過ぎ、お盆を迎える時期となり、振り返るとあつと言つ間に過ぎ去り、議会の任期も10月には改選を迎え、今回で議会だよりも最後の報告となりました。

私達議員は町民の代表として、民意に心血を注ぎ、諸課題に対して適切に判断し、高潔で強いリーダーシップを発揮する努力を惜しむ事無く邁進致しました。時には町民の方々より叱咤激励をつけながら、より開かれた議会、身近な議会として、改革を推進して参った所存でございます。

今後尚一層の精進を重ね、切磋琢磨し、町民の皆様の付託に添えて行けるよう努力を惜しむものではありません。

議会だよりのご愛読ありがとうございました。

(河村由美子)